評価基準

	評価項目	主な評価事項	配点	
事業者の業務実績	経営基盤 供給体制	・制服やジャージを継続して供給できる経営基盤を有しているか。・限られた期間内に制服やジャージを供給できる生産体制が整っているか。	10	
	納入実績	・本市や道内での納入実績は十分か。	10	
	販売体制	・本市販売店から購入することができるか。・修繕や直しが生じた場合のアフターサービス体制が確保されているか。	10	
業務実績計			30	
	評価項目	主な評価事項	配点	
			制服	ジャージ
企画提案	業務実施方針	・本業務の趣旨を理解し、具体的で実効性のある提案となっており、本業務に取り組む基本姿勢や実施体制が適切か。	15	15
	協力体制	・デザイン作成の過程で児童生徒や保護者の意見を反映できるプロセスとなっているか。・児童生徒や保護者、小中学校への情報提供や情報収集に協力できるか。・デザイン決定の過程で児童生徒や保護者が関わるようなプロセスとなっているか。	10	10
	機能性快適性	・家庭での洗濯が可能で、しわになりにくく、型崩れしにくい等、手入れがしやすい工夫ができているか。 ・寒暖への適応性に優れ、快適に学校生活が過ごせるような提案がなされているか。 ・生徒の成長に応じ直しがしやすいものとなっているか。 ・安心して着用でき、着心地がよいものとなっているか。 ・日々の学校活動に支障がないような動きやすさ、通気性、 撥水性、抗菌防臭などの配慮がされているか。	10	10
	コンセプト デザイン	・男女の違いのないジェンダーレスに配慮されているか。・児童生徒や保護者、市民に対し好感が持てるものであるか。	10	10
	耐久性	・3年間の着用に耐えうる素材や縫製となっているか。	10	10
	経済性	・保護者の負担に配慮した価格設定となっているか。	15	15
		企 画 提 案 計	70	70
合 計			100	100